

**【取組内容①】 教室へ入ることのできない生徒の授業への参加**

本校では、教室に入ることが難しい生徒は「適応指導教室」にて日々学習を行っている。その学習にTeamsの会議機能を活用して、授業にオンラインで参加をすることを行った。

**【リモート授業を取り入れるまで】**

- ・「適応指導教室」では、在籍学級の日課にある教科に取り組み、適応指導教室担当教師やその教科担当が個人に応じた学習支援を実施することを基本としている。
- ▲ 授業から離れてしまうため、クラスに戻る際に授業の内容が全く分からなくなってしまう。
- ▲ 授業でのプリントなどは手元へ届くが、自分で調べて行わなければいけない。

**【リモート授業導入後】**

- ・5教科の授業の際には、**教室とTeamsをつなぎ、授業に参加**する。
- ◎ 授業と同じことができるため、**教室復帰の際に学習に取り組みやすくなる**。
- ◎ 授業の**プリントなども教室にいる生徒と同じタイミングで実施**することができる。